フルーク（1995）

FLUKE

メディア 映画
ジャンル ファミリー　ファンタジー　ドラマ
製作国 アメリカ
時間 96分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

拾い物の未公開作としてヴィデオ化された際にちょっと話題になった、動物ものファンタジーの変わり種。子犬のフルークは母犬と生き別れとなり、野犬狩りで裏町の路頭に迷ってしまったが、助けてくれたホームレスのおばあさんに可愛がられ、幸福な幼年時代を送る。が、おばあさんもやがて老衰で亡くなり、ひとりぼっちに。再び野犬狩りに遭いさ迷うが、庭に逃げ込んだ家で紆余曲折の後、飼われることになる。実はそこは彼が人間であったときの妻と子供達の家で、そこで彼は次第に、かつては人間（その時の姿がモディーン）で、有能な開発技術者であり企業家だったが自動車事故で死んだーーという前世の記憶を取り戻していく。妻はいまだに亡き夫を忍び、言い寄る彼の経営パートナー（ストルツ）を頑なに拒んでいるが、それでも次第に心を開きつつあった。フルークは自分を死に追いやった当の本人がパートナーであると信じ、嫉妬も手伝って、二人の仲を裂こうとさまざまの妨害策を試みるが……。

リインカネーションを素材にした映画の中では、ウエイトは軽いが、過去の記憶と現在の交錯、その断絶を巧みに扱って、見ごたえのあるものとなった。Ｅ・ストルツという裏表のある人物を演じることが得意な、と言うより、それがパターン化している役者を意表を突く形で起用し、それが非常に効果を上げている。キャスティングの勝利と言ってもよい作品。

【クレジット】

監督	カルロ・カルレイ	Carlo Carlei
製作	ポール・マスランスキー	Paul Maslansky
	ラタ・ライアン	Lata Ryan
製作総指揮	ジョン・タートル	Jon Turtle
	トム・コールマン	Tom Coleman
原作	ジェームズ・ハーバート	James Herbert
脚本	カルロ・カルレイ	Carlo Carlei
	ジェームズ・キャリントン	James Carrington
撮影	ラファエル・メルテス	Raffaele Mertes
音楽	カルロ・シリオット	Carlo Siliotto
出演	マシュー・モディーン	Matthew Modine
	エリック・ストルツ	Eric Stoltz
	ナンシー・トラヴィス	Nancy Travis
	サミュエル・Ｌ・ジャクソン	Samuel L. Jackson
	マックス・ポメランク	Max Pomeranc
	ロン・パールマン	Ron Perlman
	ジョン・ポリト	Jon Polito
	ビル・コッブス	Bill Cobbs
	コリン・ウィルコックス・パクストン	Collin Wilcox Paxton
	フェデリコ・パチフィチ	Federico Pacifici

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.